

春休み子ども向けプログラミング親子体験『NAO(ナオ)と遊ぶ春休み』

子ども向けプログラミングスクール

KIDS★YUME★CAMPUS

キッズ夢キャンパス

ナオと遊ぶ春休み

＝日本の未来を担う子どもたちを育てるSTEM教育プログラム＝

ヒューマノイドロボットプログラミングコースの春休み親子体験会



Copyright © Softbank Robotics



Copyright © Softbank Robotics



Copyright © Softbank Robotics

◆日時
第1回 4月1日(土)
第2回 4月2日(日)
第3回 4月3日(月)

◆参加費(当日会場にて)
1,000円(税込)
◆定員
各回:18組

◆1日3回開催
10:00~12:00
13:00~15:00
16:00~18:00

◆対象者目安
小学校4~6年生
中学校1年生

◆主催 株式会社夢エデュケーション
◆協賛 日本サード・パーティ株式会社

◆会場

〒140-0031 東京都中央区京橋3-1-1 京橋創生館7F
TEL 03-6263-0700

京橋駅/東京メトロ銀座線京橋駅4番出口より徒歩1分
銀座一丁目駅/東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅7番出口より3分
東京駅/JR・地下鉄東京駅八重洲南口より徒歩5分
宝町駅/都営地下鉄浅草線A5出口より徒歩3分

◆お申し込みはこちらから

<http://www.yume-ed.co.jp>

※各回先着順(定員オーバーの場合キャンセル待ち)



●2017年8月の子ども向けプログラミングスクール「キッズ夢キャンパス」のオープンにあたり、最先端のSTEM教育「ロボットプログラミングコース」を親子で体験できるオープニング記念企画です。

ヒューマノイドロボット「NAO(ナオ)」※1を使って、プログラミング体験をしながらNAOを喋らせたり動かしたりします。

NAOは、NHKのドキュメンタリー番組のSFリアル「#2 アトムと暮らす日」(2016年8月23日放送)で、ロボットの研究開発者アンジェリカが6ヶ月人型ロボットと暮らす実験に使われたフランス生まれのヒューマノイドロボットです。テキストは、株式会社NTTドコモと日本サード・パーティ株式会社が共同開発した「子ども向けのNAOプログラミング」テキストを使用して、プログラミングが初めてのお子様でも楽しくプログラミング体験をしていただけます。

8月に開校するロボットプログラミングコースも『プログラミングは初めて。ついていけないか心配。大丈夫かなあ?』というお子様にも安心して、楽しく学べるカリキュラムをご用意しています。一步一步階段を登るように学習することで、AI(人工知能)サービスとロボットを連携させた高度なプログラミングも身につけ、グループ演習では「社会に役立つAIロボットサービス」にチャレンジします。

多彩なSTEM教育カリキュラムで、心よりお待ちしております。

お子様に、未来への懸け橋『NAOと遊ぶ春休み』を……!



Copyright © Softbank Robotics

※1NAOは、フランスのアルデバラン社が開発した世界最高レベルのコミュニケーション能力を持つ人型ロボットです。世界70カ国の大学で研究用としても使われています。

◆お問い合わせ先: 夢エデュケーション ◆

子ども向けプログラミングスクール



キッズ夢キャンパス

- Kids Yume Campusは、日本の未来を担う子供たちのためのSTEM教育を提供する教育プロバイダーです。ヒューマノイドロボットを活用した最先端のSTEM教育で、最新のIT技術を学びながらお子様の「論理的思考力」や「問題解決能力」など普遍的な力を養います。お子様のプログラミングによって、話したり、踊ったりするロボットをお友だちに「見せてる」、それを見たお友だちが「感動する」、その感動が更にお子様の「感動へと結びつく」。この思考プロセスのサイクルがお子様の成長の源です。また、Kids Yume Campus のSTEM教育カリキュラムでは、記憶・暗記重視の教育ではなく『なぜなら～だからです(That 's because～)』という『自分の考えの根拠を人に説明する』教育理論を実践に移すことで柔軟な発想を持って物事を多角的にとらえ、自ら考える力を養います。

日本の未来を担う子どもたちを保護者の皆様と一緒に育てるのがキッズ夢キャンパスのミッションです。

◆身につく3つの力

- ①ロジカルシンキング(論理的思考力)
- ②クリティカルシンキング(批判的思考力)
- ③ラテラルシンキング(発想力)



- スーパーサイエンスハイスクール指定校: 東京都立戸山高等学校『NAOを活用したプログラミング学習』

テキストを参考にしながら、グループ演習で「入力した言葉を話す」「話しながら動く」「対話をする」などのプログラムを完成させ、操作の流れを理解していきます。演習課題は「来校者への受付対話プログラム」で、プログラムの並列処理や条件分岐など、基礎学習の内容を応用して作成するものです。



受講後のアンケートでは、94.4%の生徒が受講前と比べてプログラミングへの興味が高まったと回答しロボットを使用して「プログラミング結果を可視化」する事で、プログラミング学習への意欲が高まる効果があることが証明されました。

※協賛企業: 日本サード・パーティ株式会社の事例
ニュースリリースサイト

<https://www.jtp.co.jp/aboutus/pr/2016-02-10/>



Copyright © Softbank Robotics

NAOとは

NAOは、フランスのAldebaran社が開発した自立型ヒューマノイドロボットです。この分野において、世界で最も普及しているロボットであり、国際的なロボットコンテスト(ロボカップ)の標準機として採用されています。

NAOを活用したプログラミングのトレーニングをはじめ、専用のアプリケーション開発、プロモーションを目的とした店舗やイベント会場での接客や受付のコンパニオン、教育アプリケーションを活用した子供向けエデュテインメントなど、来るべきAI、IoT、BigData時代を見据え人間とロボットの多様な関わりあいを実現する様々なサービスが可能です。

NAOのスペック

- ・サイズ: H×D×W/574×275×311mm
- ・重量: 5.4キログラム
- ・HD カメラや指向性マイク、3軸ジャイロ/加速度センサー、WiFi 機能などを搭載しクラウドとの連動により、リモートコントロールやIoTとしてビッグデータの収集します。
- ・頭や手などにはタッチセンサーとカメラ、マイクが内蔵されており人間の顔やの感情などを認識し聞く、話す(19カ国対応)、触るなどのコミュニケーションに優れています。
- ・専用のアプリケーション「Choregraphe」や、「Python」などのプログラミング言語によるセンサーやアクチュエータなどの制御が可能です。
- ・優れたバランス感覚を持ち二足歩行により段差を登る、起き上がる、ダンスなどの動作が可能です。